



前中 Community School

めざせ！ボランティア参加 1000人

～「地域とともにある前原中学校」を目指して～

第1回 学校運営協議会開催 ～授業参観も行っていただきました～

令和6年6月11日(火)の午後、本校会議室において、第1回学校運営協議会が開催されました。中原和巳会長をはじめ、10名の運営協議会委員の皆様、お忙しい中ご出席いただきありがとうございました。



第1回目となる今回の会議では、校長より本校の教育目標「郷土を愛し、心豊かで心身ともに逞しく、自ら学び高めあうことができる生徒の育成」のもと、“生徒にとって安全・安心な学校づくりを基盤に据えた、全ての生徒の進路・学力保障と社会的自立へ向けて支援する学校”という経営方針の説明を行いました。特に今回は、学校運営協議会に参加していただいたPTAや各校区コミュニティセンター長の皆様に向けて、本校の目指す「学校像」や「家庭像」、「地域像」を提示し、学校だけでなく家庭や地域がともに力を合わせて子どもたちを見守り育ていくコミュニティスクールの重要性について確認していただきました。

また、委員の皆様には、この日の5時間目の授業を参観していただきました。生徒たちの学習に対する真剣な態度や真っ直ぐな姿勢に、それぞれの委員の方から、前中生の学習態度を高く評価していただきました。

学校運営協議会

学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図ることを目的とした組織。コミュニティスクールの効果的な運用を通して、学校運営に地域の声を積極的に生かし地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

目指す学校像

- 〈通いたい・通わせたい・応援したい学校〉
- ・生徒一人一人が存在感や充実感を実感できる学校
 - ・生徒の社会的自立を支援する学校
 - ・危機管理が徹底された安全・安心な学校

目指す家庭像

- 〈学校と同一歩調で歩む家庭〉
- ・子どもをかけがえのない存在として、愛情を注ぐ家庭
 - ・基本的な生活習慣を育成する家庭
 - ・学校や地域と連携・協働し、「共有」する家庭

目指す地域像

- 〈共に見守り育てる地域〉
- ・地域全体で子どもを見守り育てる地域
 - ・学校と地域の課題や実践に目を向け、協働して課題解決を推進する地域
 - ・地域に誇りを持ち、地域の伝統や文化を継承していく地域

さらに、現在本校が力を入れている地域貢献活動(ボランティア活動)の在り方についても協議しました。先月開催された雷山小・長糸小の運動会のお手伝いなど積極的に行動する前中生の姿を評価していただくとともに、今後予定している夏祭りや文化祭などのイベントでもぜひ協力していただきたいという要望もいただき、前中生の地域貢献に寄せる期待の大きさを感じました。次回の運営協議会では、10月に実施を計画している「合唱コンクール」を参観していただく予定です。ご出席いただきました10名の前原中学校運営協議会委員の皆様、ありがとうございました。



先日文書でもお知らせしたように、福岡マラソン2024(R6.11.10)のボランティアの募集を行っています。主な活動内容はランナーへの給水ボランティアです。昨年度は本校から134名の生徒が参加して大会を盛り上げてくれました。今年は200名の参加を目標にたくさんの生徒たちの申し込みを期待しています。参加申込期限は6月24日(月)までとなっています。